

社会資本総合整備計画

世界中から人を惹きつける国際アート・カルチャー都市のメインステージ

(第4回変更)

令和4年1月27日

東京都豊島区

社会資本総合整備計画（市街地整備）

令和4年1月27日

計画の名称	世界中から人を惹きつける国際アート・カルチャー都市のメインステージ							重点配分対象の該当	○																																											
計画の期間	平成30年度～令和4年度（5年間）			交付対象	豊島区																																															
計画の目標	<p>大目標：世界中から人を惹きつける国際アート・カルチャー都市のメインステージ</p> <p>目標1：賑わいを生む交流拠点機能の強化</p> <p>目標2：文化・芸術等の発信・交流機能の強化による、まちの魅力向上</p> <p>目標3：道路や公園等の公共空間の活用による文化・芸術等の発信・交流機能の強化</p>																																																			
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> 池袋地区における主要な文化芸術拠点の利用人数 主要な道路・公園でのイベント日数 アンケートにより「池袋周辺で、新宿、渋谷などない魅力あるまちづくりが進んでいる」と考える区民の割合 																																																			
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th colspan="6" rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H29当初)</th> <th>中間目標値 (H31末)</th> <th>最終目標値 (R4末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>東京芸術劇場、新ホール（従前施設名：豊島公会堂）、新区民センター（豊島区民センター）のホール部分における、年間の利用人数の合計</td> <td>104万人</td> <td>72万人</td> <td>115万人</td> <td colspan="6">池袋地区における主要な文化芸術拠点の利用人数及び主要な道路・公園でのイベント日数の中間目標値が下がっている理由は、主要文化施設2つと主要な公園の3つが工事中であり、イベントが開催できないためである。</td> </tr> <tr> <td>池袋駅周辺の主要な道路（グリーン大通り、南北区道）と主要な4つの公園（池袋西口公園、中池袋公園、南池袋公園、防災公園）の年間のイベント日数の合計（各施設の年間イベント日数の合計）</td> <td>237日</td> <td>150日</td> <td>320日</td> <td colspan="6">当初現況値については、施設の稼働の有無等により現況値の年度が異なる。主要な文化芸術拠点の利用人数（H26年度）、主要な道路、公園のイベント日数（H28年度）、アンケート調査による割合（H29年度）である。</td> </tr> <tr> <td>区内に2年以上住んでいる18歳以上の人を対象にしたアンケートで、「池袋周辺で、新宿、渋谷などない魅力あるまちづくりが進んでいる」という問いに対し、「どちらかというと思う、どちらともいえない、どちらかというと思うに回答した割合</td> <td>30.0%</td> <td>33.0%</td> <td>35.0%</td> <td colspan="6"></td> </tr> </tbody> </table>										定量的指標の現況値及び目標値			備考						当初現況値 (H29当初)	中間目標値 (H31末)	最終目標値 (R4末)	東京芸術劇場、新ホール（従前施設名：豊島公会堂）、新区民センター（豊島区民センター）のホール部分における、年間の利用人数の合計	104万人	72万人	115万人	池袋地区における主要な文化芸術拠点の利用人数及び主要な道路・公園でのイベント日数の中間目標値が下がっている理由は、主要文化施設2つと主要な公園の3つが工事中であり、イベントが開催できないためである。						池袋駅周辺の主要な道路（グリーン大通り、南北区道）と主要な4つの公園（池袋西口公園、中池袋公園、南池袋公園、防災公園）の年間のイベント日数の合計（各施設の年間イベント日数の合計）	237日	150日	320日	当初現況値については、施設の稼働の有無等により現況値の年度が異なる。主要な文化芸術拠点の利用人数（H26年度）、主要な道路、公園のイベント日数（H28年度）、アンケート調査による割合（H29年度）である。						区内に2年以上住んでいる18歳以上の人を対象にしたアンケートで、「池袋周辺で、新宿、渋谷などない魅力あるまちづくりが進んでいる」という問いに対し、「どちらかというと思う、どちらともいえない、どちらかというと思うに回答した割合	30.0%	33.0%	35.0%						
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																																																
	当初現況値 (H29当初)	中間目標値 (H31末)	最終目標値 (R4末)																																																	
東京芸術劇場、新ホール（従前施設名：豊島公会堂）、新区民センター（豊島区民センター）のホール部分における、年間の利用人数の合計	104万人	72万人	115万人	池袋地区における主要な文化芸術拠点の利用人数及び主要な道路・公園でのイベント日数の中間目標値が下がっている理由は、主要文化施設2つと主要な公園の3つが工事中であり、イベントが開催できないためである。																																																
池袋駅周辺の主要な道路（グリーン大通り、南北区道）と主要な4つの公園（池袋西口公園、中池袋公園、南池袋公園、防災公園）の年間のイベント日数の合計（各施設の年間イベント日数の合計）	237日	150日	320日	当初現況値については、施設の稼働の有無等により現況値の年度が異なる。主要な文化芸術拠点の利用人数（H26年度）、主要な道路、公園のイベント日数（H28年度）、アンケート調査による割合（H29年度）である。																																																
区内に2年以上住んでいる18歳以上の人を対象にしたアンケートで、「池袋周辺で、新宿、渋谷などない魅力あるまちづくりが進んでいる」という問いに対し、「どちらかというと思う、どちらともいえない、どちらかというと思うに回答した割合	30.0%	33.0%	35.0%																																																	
全体事業費	合計 (A+B+C+D)	1,371百万円	A	1,371百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C+D)	○%																																								
交付対象事業																																																				
A 基幹事業																																																				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考																																			
									H30	H31	R2	R3	R4																																							
A-1	都市再生	一般	豊島区	直接	豊島区	都市再生整備計画事業	都市再生整備計画事業（128ha）	豊島区						1,371.0																																						
									合計					1,371.0																																						
B 関連社会資本整備事業																																																				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況	備考																																			
									H30	H31	R2	R3	R4																																							
									合計																																											
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考																																								
C 効果促進事業																																																				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考																																					
									H30	H31	R2	R3	R4																																							
									合計																																											
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考																																								
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																																																				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考																																					
									H30	H31	R2	R3	R4																																							
									合計																																											
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考																																								

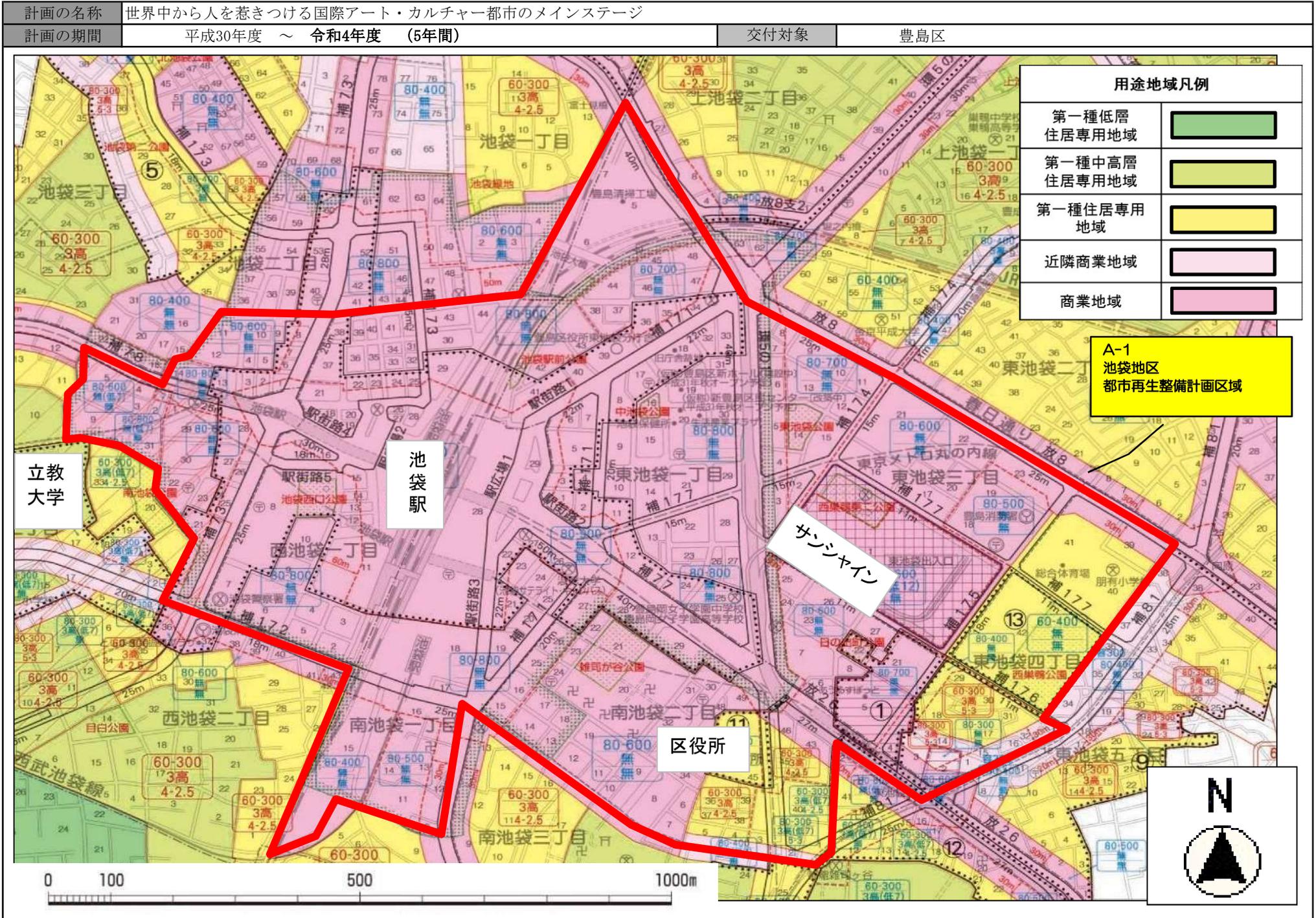
交付金の執行状況

(単位:百万円)

	H30	H31	R 2	R 3	R 4
配分額 (a)	15	574.7	4	4	
計画別流用 増△減額 (b)					
交付額 (c=a+b)	15	574.7	4	4	
前年度からの繰越額 (d)					
支払済額 (e)	15	574.7	4	4	
翌年度繰越額 (f)					
うち未契約繰越額 (g)					
不用額 (h = c+d-e-f)					
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))					
未契約繰越+不用率が10%を超えている 場合その理由					

※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。

参考図面（社会資本整備総合交付金 市街地整備）



都市再生整備計画(第4回変更)

いけぶくろ
池袋地区

とうきょうと としまく
東京都 豊島区

令和4年1月

事業名	確認
都市構造再編集集中支援事業	<input type="checkbox"/>
都市再生整備計画事業	<input checked="" type="checkbox"/>
まちなかウォークアブル推進事業	<input checked="" type="checkbox"/>

目標及び計画期間

都道府県名	東京都	市町村名	豊島区	地区名	池袋地区	面積	128	ha
計画期間	平成	30	年度	～	令和	4	年度	
交付期間	平成	30	年度	～	令和	4	年度	

目標
 大目標:世界中から人を惹きつける国際アート・カルチャー都市のメインステージ
 目標1:賑わいを生む交流拠点機能の強化
 目標2:文化・芸術等の発信・交流機能の強化による、まちの魅力向上
 目標3:道路や公園等の公共空間の活用による文化・芸術等の発信・交流機能の強化

目標設定の根拠
 まちづくりの経緯及び現況
 ・池袋駅は、鉄道会社4社8路線が乗り入れ1日約264万人が乗降する巨大ターミナル駅である。
 ・平成27年に国際アート・カルチャー都市構想を策定。平成28年には同実現戦略を策定し、文化を基軸としたまちづくりを標榜。
 ・平成27年7月に池袋駅周辺地域(143ha)が特定都市再生緊急整備地域に指定。また、同年に豊島区全体が国家戦略特区を活用できるエリアに参入。
 ・平成28年には、国家戦略特区を活用したオープンカフェがグリーン大通りで始まる。
 ・平成28年から東京芸術祭が池袋で開催されるようになる。また、今まで有楽町周辺で開催されていたクラシック音楽祭のラ・フォル・ジュルネが平成30年より池袋でも開催されることが決定された。
 ・池袋駅東口の庁舎跡地では、2020年に官民協働により、8つの劇場が整備され庁舎跡地周辺による新たな文化芸術の拠点「ハレザ池袋」が誕生する。
 ・2017年8月に、2019年に実施される日本、中国、韓国の主要都市で開催する東アジア文化都市の国内都市として選定された。東アジア文化都市は、2020年の東京オリンピック・パラリンピックの文化プログラムとして位置づけされている、

課題
 ・池袋駅西口駅前には、日本を代表する舞台芸術の拠点である、東京芸術劇場があるが、街中においては、芸術に触れる機会がほとんどない。
 ・池袋駅は1日約264万人の乗降があるが、乗換が7割を占め、街中へは3割程度しか出ていない。また、民間有識者による政策発信組織、日本創成会議の報告書の中で、特別区の中で唯一消滅可能性都市に区分された。これらのことが背景となり、街の魅力をかため街中に人を惹きつけることが求められている。
 ・オリンピック・パラリンピックは、スポーツの祭典であると同時に、文化の祭典としても位置付けられている。2020年の東京オリンピック、パラリンピック大会の競技会場がない当区は、文化プログラムでの展開が望まれている。

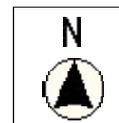
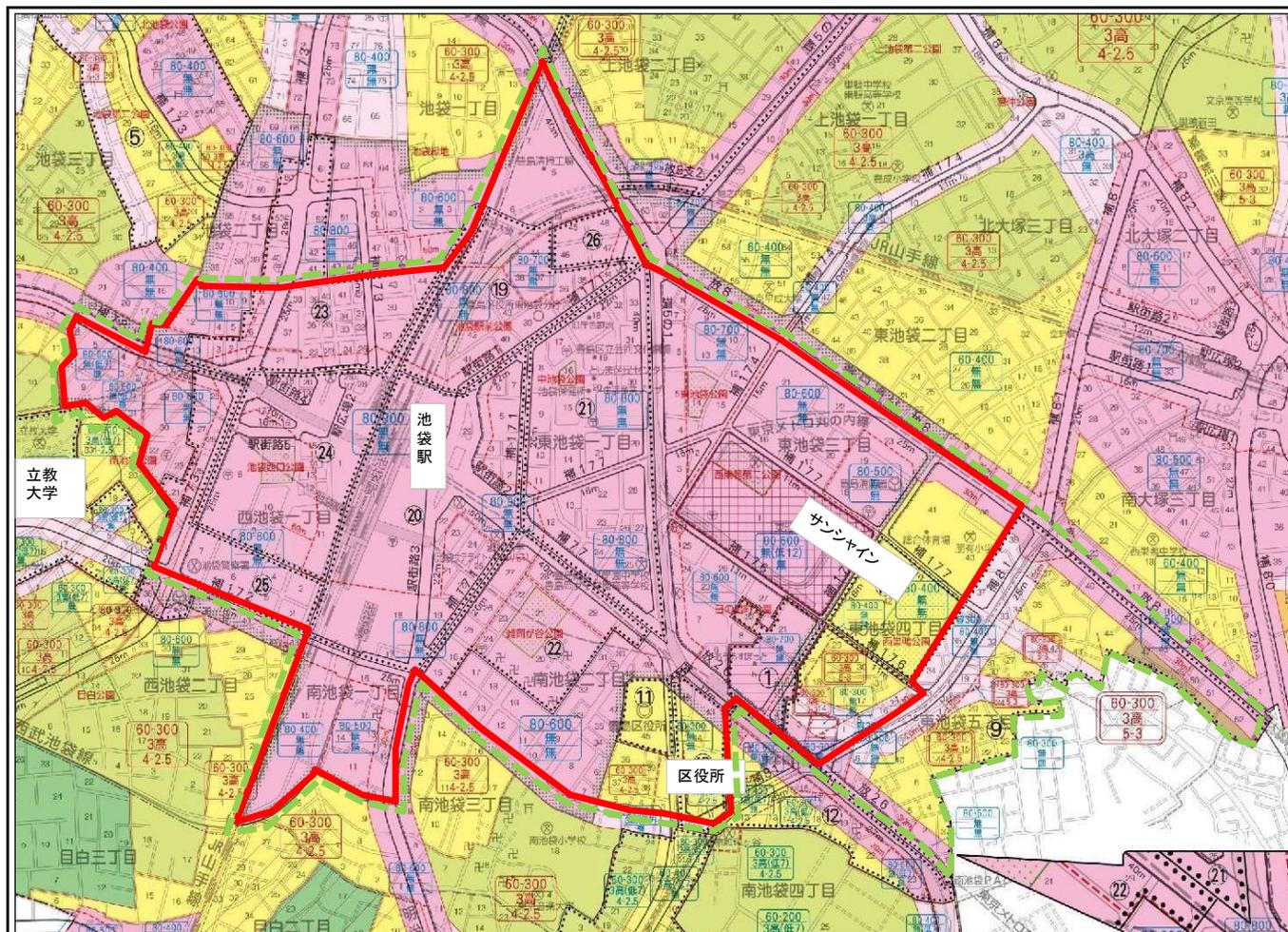
将来ビジョン(中長期)
 【豊島区都市づくりビジョン(平成27年3月策定)(都市マスタープラン)】
 ・人に優しい交通環境の構築
 ・文化を軸としてたにぎわいと活力の強化
 【豊島区国際アート・カルチャー都市構想(平成27年3月)】
 ・誰もが主役になれる人間優先の都市空間の創出
 【池袋駅周辺地域まちづくりガイドライン(平成28年7月)】
 ・国際アート・カルチャー都市のメインステージ

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性	従前値		目標値	
					基準年度		目標年度
池袋地区における主要な文化芸術拠点の利用人数	万人/年	東京芸術劇場、新ホール(従前施設名:豊島公会堂)、新区民センター(豊島区民センター)のホール部分における、年間の利用人数の合計	目標1、2、3に対し、主要な文化施設周辺の公園・道路を文化施設と連携を図れるよう整備するとともに、公共空間と文化施設が連動し、イベント等開催することで、交流拠点機能の強化が図られ、池袋駅周辺の主要文化施設の利用人数の向上が見込まれる。	104	平成26年度	115	令和4年度
主要な道路・公園でのイベント日数	日/年	池袋駅周辺の主要な道路(グリーン大通り、南北区道)と主要な4つの公園(池袋西口公園、中池袋公園、南池袋公園、防災公園)の年間のイベント日数の合計(各施設の年間イベント日数の合計)	目標1及び3に対し、ホールなどの建物内での文化・芸術の発信や、道路・公園などによる文化・芸術の発信により賑わいや文化・芸術等の発信・交流機能の強化、向上が見込まれる。このことから公共空間でのイベント回数を指標とし効果を判断していく。	237	平成28年度	320	令和4年度
アンケートにより「池袋周辺で、新宿、渋谷などにはない魅力あるまちづくりが進んでいる」と考える区民の割合	%	区内に2年以上住んでいる18歳以上の人を対象にしたアンケートで、「池袋周辺で、新宿、渋谷などにはない魅力あるまちづくりが進んでいる」という問いに対し、「どちらかというと思う、どちらともいえない、どちらかというと思うわない」の選択肢の中で、どちらかというと思うに回答した割合	目標1、2、3に対し、拠点機能の強化や文化・芸術等の発信・交流機能の強化を行うことで、他の副都心にはない魅力あるまちづくりが進んでいると感じる区民の割合が増えるものと見込む。	30	平成29年度	35	令和4年度

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>【賑わいを生む交流拠点機能の強化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京劇術劇場と連携した野外劇場機能を持つ公園やHareza池袋の8つの劇場と連携した公園の整備を行う。併せてHareza池袋の中核を担う、新ホールと新区民センターを整備することで、駅から街中に人が出ていく賑わいを生む交流拠点機能の強化を図る。 	<p>【基幹事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域生活基盤施設 池袋西口公園 ・地域生活基盤施設 B(新ホール)棟-C(新区民センター)棟デッキ ・地域生活基盤施設 新区民センター ・高質空間形成施設 中池袋公園 ・滞在環境整備事業 グリーン大通りマルシェ(社会実験) ・滞在環境整備事業 ウォーカブルエリアの事業展開調査(コーディネート) <p>【関連事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・造幣局跡地防災公園整備事業
<p>【文化・芸術等の発信による、まちの魅力向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都市軸であるグリーン大通りの植栽を改良し、道路空間を活用しやすくする。また、周辺公園や周辺施設と連携した文化・芸術等の発信により、まちの魅力を向上させる。 	<p>【基幹事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域生活基盤施設 池袋西口公園 ・地域生活基盤施設 B(新ホール)棟-C(新区民センター)棟デッキ ・地域生活基盤施設 新区民センター ・高質空間形成施設 中池袋公園 ・滞在環境整備事業 グリーン大通りマルシェ(社会実験) ・滞在環境整備事業 ウォーカブルエリアの事業展開調査(コーディネート) <p>【関連事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・池袋駅地区案内サイン整備事業 ・交通戦略 ・南北区道整備事業 ・寺町周辺道路整備事業
<p>・目標3:道路や公園等の公共空間の活用による文化・芸術等の発信・交流機能の強化</p> <p>池袋地区における東京芸術劇場やHareza池袋などの施設・道路・公園・広場等を活用した文化・芸術等の発信・交流機能の強化を行う。</p>	<p>【基幹事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域生活基盤施設 池袋西口公園 ・地域生活基盤施設 B(新ホール)棟-C(新区民センター)棟デッキ ・地域生活基盤施設 新区民センター ・高質空間形成施設 中池袋公園 ・滞在環境整備事業 グリーン大通りマルシェ(社会実験) ・滞在環境整備事業 ウォーカブルエリアの事業展開調査(コーディネート) <p>【関連事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・WEロード美化事業 ・造幣局跡地防災公園整備事業 ・池袋駅地区案内サイン整備事業 ・交通戦略 ・南北区道整備事業 ・寺町周辺道路整備事業
<p>その他</p>	

池袋地区(東京都豊島区)	面積 128 ha	区域 西池袋一丁目、西池袋三丁目の一部、目白二丁目の一部、南池袋一丁目の一部、南池袋二丁目の一部、東池袋一丁目、東池袋三丁目、東池袋四丁目の一部、上池袋二丁目の一部、池袋一丁目の一部
--------------	--------------	--



用途地域凡例	
第一種低層住居専用地域	
第一種中高層住居専用地域	
第一種住居専用地域	
近隣商業地域	
商業地域	

	都市再生整備計画の区域
	特定都市再生緊急整備地域

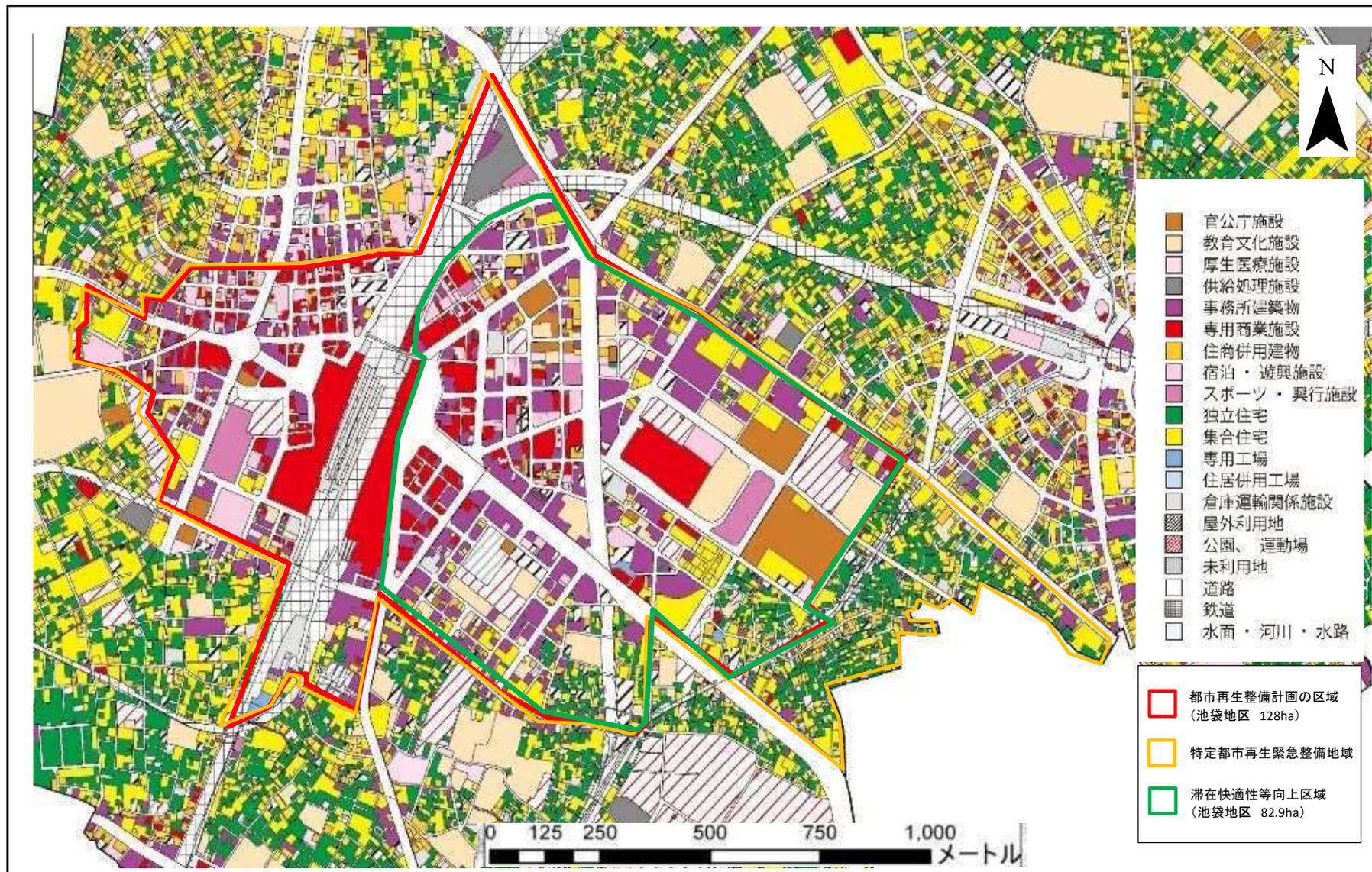


都市再生整備計画の添付書類等

交付対象事業別概要

いけぶくろ ちく
池袋地区 とうきょうと としまく
(東京都豊島区)

池袋地区(東京都豊島区) 現況図



交付限度額算定表(その1)

各事業の交付要綱に掲げる式による交付限度額の合計(X)	617.0 百万円	規則第16条第1項に基づく交付限度額(Y)	1,196,851.0 百万円	X ≤ Yゆえ、本計画における交付限度額	617.0 百万円
-----------------------------	-----------	-----------------------	-----------------	----------------------	-----------

規則第16条第1項に基づく限度額算定

Au	512,000	㎡
-----------	---------	---

公共施設の上限整備水準			
区域面積(㎡)		1,280,000	
当該区域の特性に応じて国土交通大臣が定める割合	○	区域の面積が10ha未満の地区	0.50
		最近の国勢調査の結果による人口集中地区内	0.45
		その他の地域	0.40

Ci	4,652,200	円/㎡
-----------	-----------	-----

単位面積あたりの標準的な用地費	
標準地点数	10
公示価格の平均値(円/㎡)	3,543,400
単位面積あたりの標準的な補償費	
当該区域内の戸数密度(戸/㎡)	0.007
標準補償費(円/戸)	44,000,000

Cf	23,000	円/㎡
-----------	--------	-----

控除額	0	百万円
------------	---	-----

まちづくり交付金とは別に国庫補助事業等により整備する施設		
施設名(事業名)	面積(㎡)	国庫補助事業費等(百万円)
合計	0	0

Ap	0	㎡
-----------	---	---

公共施設の現況整備水準	
整備水準が明らかになっている類似市街地等からの推定	
推定現況整備水準(小数第2位まで)	0.19
推定公共施設面積(㎡)	243,200

個別公共施設の積み上げ		
	面積(㎡)	割合

道路	-	-
公園	-	-
広場	-	-
緑地	-	-
公共施設合計	0	0

Cn を考慮しない場合の交付限度額(Y1)	1,196,851	百万円
------------------------------	-----------	-----

ΣCn	0	円
------------	---	---

下水道	0	円
区域面積(㎡)	1,280,000	
うち現況の供用済み区域面積(㎡)		
標準整備費(円/㎡)	3,600	

地域交流センター等の公益施設(建築物)	0	円
上限床面積(㎡)	9,400	
標準整備費(円/㎡)	3,923,400	

調整池	0	円
調整池の容積(㎡)		
標準整備費(円/㎡)	140,000	

河川	0	円
河川整備延長(m)		
標準整備費(円/m)	3,700,000	

住宅施設	0	円
-------------	---	---

建設予定戸数(戸)		
	超高層	
	一般	
	合計	0
標準整備費(円/戸)		
	超高層	一般
北海道特別地区	41,310,000	33,500,000
北海道一般地区	38,190,000	30,990,000
特別地区	49,120,000	35,690,000
大都市地区	37,170,000	30,180,000
多雪寒冷地区	41,510,000	32,370,000
奄美地区	39,520,000	35,640,000
沖縄地区	30,280,000	30,280,000
一般地区	33,700,000	28,640,000

市街地再開発事業による施設建築物	0	円
施設建築物の延べ面積(㎡)		
標準共同施設整備費(円/㎡)	132,000	

電線共同溝等	0	円
電線共同溝等延長(m)		
標準整備費(円/m)	680,000	

人工地盤	0	円
人工地盤の延べ面積(㎡)		
標準整備費(円/㎡)	5,300,000	

協議して額を定める大規模構造物等	0	円
大規模構造物等	協議状況	整備費(円)

Cn を考慮した場合の交付限度額(Y2)	1,196,851	百万円
-----------------------------	-----------	-----

各事業の交付要綱に掲げる式による交付限度額(活用する交付金の欄のみご記載ください。)

<都市構造再編集支援事業>

交付限度額(X1)	百万円
-----------	-----

<都市再生整備計画事業>

交付限度額(X2)	605.0 百万円
-----------	-----------

<まちなかウォークアブル推進事業>

交付限度額(X3)	12.0 百万円
-----------	----------

交付限度額算定表(その2)(都市再生整備計画事業)

池袋地区 (東京都豊島区)

様式(2)-④-2

社会資本整備総合交付金交付要綱に掲げる式による限度額算定(詳細)

※水色のセルに事業費等必要事項を入力して下さい。(百万円単位)

単位:百万円

○交付対象事業費(必ず入力) (百万円) (百万円)

交付対象事業費	基幹事業合計(A)	1,344.500	A (事業費)	1)式で求まる額(4/10*(A+B))	537.800	① (国費)
	提案事業合計(B)	0.000	B (事業費)	2)式で求まる額(5/9*A)	746.944	② (国費)
	合計(A+B)	1,344.500	(事業費)	上記①、②の小さい方	537.800	③ (国費)
	提案事業割合(B/(A+B))	0.000		国費率(③÷(A+B))	0.400	④ (国費率)

○拡充の有無

以下の3つの拡充のうち、いずれかの拡充がある場合は、該当する欄に○を記入し、事業費等を入力。

・3)式の適用[提案事業2割拡充]		(選択)	⇒	③式で求まる額(5/8*A)	0.000	⑤ (国費)
・平成20年度二次補正予算の執行		(選択)		③式の適用後(適用がある場合は3式反映)	537.800	⑥ (国費)
・4)式の適用[都市再生緊急整備地域等の45%拡充]	○	(選択)		③式適用後の国費率(⑥÷(A+B))	0.400	⑦ (国費率)

○拡充がある場合の事業費等

平成20年度二次補正の執行がある場合及び4)式の適用がある場合は、以下に事業費等を入力。

平成20年度二次補正の執行がある場合	防災対象事業(A')		A' (事業費)	③をA'に置き換えた額(A⇒(A-A')+9/8*A')	537.800	⑧ (国費)
	補正予算の執行額		(国費)	⇒ 執行額を足した額	537.800	⑨ (国費)
				補正適用後(上記⑧、⑨の小さい方)	537.800	⑩ (国費)
				補正適用後の国費率(⑩÷(A+B))	0.400	⑪ (国費率)

4)式の適用を受ける場合	計画の認定等の年度末までの執行事業費(F)		F (事業費)	適用前の国費率(⑩÷(A+B))	0.400	⑫ (国費率)	
	適用対象となる交付対象事業費(A''+B'')	1,344.500	(事業費)	⇒			
	適用対象となる基幹事業合計(A'')	1,344.500	A'' (事業費)		適用対象事業費から求まる限度額	605.025	⑬ (国費)
	適用対象となる提案事業合計(B'')		B'' (事業費)		適用後の国費率(⑬÷(A''+B''))	0.450	⑭ (国費率)
	適用対象事業のうち翌年度以降の執行事業費(H)	1,344.500	H (事業費)	4)式適用後の限度額(⑫×F+⑭×H)	605.025	⑮ (国費)	

※4)式の適用を受ける場合で、経過措置を適用しない場合(H21以降新規地区)は、Fの欄を記入せず、A''、B''を記入し、A''=A、B''=B、H=A''+B''=A+Bとなる。

↓

拡充も考慮した交付限度額	605.025	⑯ (国費)
--------------	---------	--------

○交付限度額、国費率の算出

交付対象事業費(A+B)	1,344.5	(事業費)	社会資本整備総合交付金交付要綱に掲げる式による交付限度額(⑯)を1万円の位を切り捨て)	605.0	⑰ (国費)
			国費率	0.450	⑱ (国費率)

交付限度額算定表(その2)(まちなかウォークブル推進事業)

池袋地区 (東京都豊島区)

様式(2)-④-3

社会資本整備総合交付金交付要綱に掲げる式による限度額算定(詳細)

※水色のセルに事業費等必要事項を入力して下さい。(百万円単位)

単位:百万円

○交付対象事業費(必ず入力) (百万円) (百万円)

交付対象事業費	基幹事業合計(A)	24.000	A (事業費)	1)式で求まる額(5/10*(A+B))	12.000	① (国費)
	提案事業合計(B)		B (事業費)	2)式で求まる額(5/8*A)	15.000	② (国費)
	合計(A+B)	24.000	(事業費)	上記①、②の小さい方	12.000	③ (国費)
	提案事業割合(B/(A+B))	0.000		国費率(③÷(A+B))	0.500	④ (国費率)

○交付限度額、国費率の算出

交付対象事業費(A+B)	24.0	(事業費)	社会資本整備総合交付金交付要綱に掲げる式による交付限度額(⑬を1万円の位を切り捨て)	12.0	⑬ (国費)
			国費率	0.500	⑭ (国費率)

年次計画(まちなかウォークアプル推進事業)

様式(2)-⑤-3

(事業費:百万円)

基幹事業		事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業	細項目								
道路									
公園									
駐車場有効利用システム									
地域生活基盤施設									
地域生活基盤施設									
地域生活基盤施設									
高質空間形成施設									
既存建造物活用事業									
土地区画整理事業									
市街地再開発事業									
バリアフリー環境整備促進事業									
街なみ環境整備事業									
滞在環境整備事業		グリーン大通りマルシェ(社会実験)	豊島区	15.0	0.0	0.0	5.0	5.0	5.0
滞在環境整備事業		ウォークアプルエリアの事業展開調査(コーディネート)	豊島区	9.0	0.0	0.0	3.0	3.0	3.0
計				24.0	0.0	0.0	8.0	8.0	8.0

提案事業		事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	令和 年度		令和 年度		令和 年度	
事業	細項目				令和 年度					
地域創造 支援事業										
事業活用 調査										
まちづくり活動 推進事業										
計				0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計				24.0	0.0	0.0	8.0	8.0	8.0	8.0
累計進捗率 (%)					0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	100.0%	

(参考)都市構造再編集中支援事業関連事業

事業	事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	令和 年度				
合計			0	0	0	0	0	0
累計進捗率 (%)				#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

(参考)関連事業

事業	事業箇所名	事業主体	交付対象 事業費	令和 年度	令和 年度	令和 年度	令和 年度	令和4年度
合計			0	0	0	0	0	0
累計進捗率 (%)				#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

地域生活基盤施設

単位:百万円

交付対象施設	施設名 (路線名等)	事業主体	概要 (面積、幅員、 延長、規模等)	交付期間内 事業費	交付期間内事業費内訳				備考
					設計費	用地費	施設整備費 うち購入費		
緑地								—	
広場	池袋西口公園	豊島区	0.3ha	1131.7	0	0	1131.7	—	
駐車場									
自転車駐車場									
荷物共同集配施設									
公開空地								—	
情報板	新区民センター	豊島区	延床面積9000㎡	44.9	0	0	44.9	—	
地域防災施設									
人工地盤	B(新ホール)棟- C(新区民セン ター)棟デッキ	豊島区	幅3.2m、長さ13.5m	52	0	0	52	—	
合計	—	—	—	1228.6			1228.6		

高質空間形成施設

単位:百万円

交付対象施設	施設名	事業主体	概要 (箇所数、規模等)	交付期間内 事業費	交付期間内事業費内訳			備考
					設計費	用地費	施設整備費	
緑化施設等(植栽・緑化施設、カラー舗装・石畳、照明施設等)	中池袋公園	豊島区	0.2ha	115.9	0.0	0.0	115.9	
電線類地下埋設施設								
電柱電線類移設								
地域冷暖房施設						—	—	
歩行支援施設、障害者誘導施設等								
情報化基盤施設								
合計	—	—	—					

滞在環境整備事業

単位:百万円

項目	施設名／調査内容	事業主体	概要 (箇所数、規模等)	交付期間内 事業費	交付期間内事業費内訳			備考
					設計費	用地費	施設整備費	
滞在環境の向上に資する環境整備(トイレ、倉庫、トランジットモール化に必要な施設等)								
滞在環境整備に関する調査等(社会実験、コーディネート等)	グリーン大通りマルシェ／賑わい創出プロジェクト(社会実験) マルシェ企画運営 テナント(フアニチャー含む)に立ち寄るお客様の行動を調査(アクティビティ調査)し、そのデータからウォークアブル動線の確保に役立てる。	豊島区	マルシェイベント(社会実験) 開催回数:9回程度 開催日数:11日程度 (イベント参加者20000人想定) 調査回数:3回程度	15.0				賑わい創出プロジェクトは、委託するにあたりプロポーザル方式にて契約予定である。 効率的な社会実験、調査(内容・手法)に資するべく、イベント開催回数、日数、規模についても提案に盛り込むことを想定している。
	ウォークアブル事業展開調査(コーディネート) 上記社会実験調査結果、別途実施している交通施策、地域の意向などから、今後進めていくウォークアブルまちづくりに関するケーススタディを実施。併せて、運営組織の強化及び地域リーダーの育成に向けた検討を実施。	豊島区	地域意向調査:3回 運営組織強化、リーダー育成、事業手法検討会:計16回程度	9.0				
						-	-	
合計	-	-	-	24.0				

国費率かさ上げ適用シート【都市再生緊急整備地域関連】

市町村名:東京都

地区名:豊島区

(百万円)

基幹事業費(a)	1,374.0
提案事業費(b)	10.0

都市再生緊急整備地域の名称
池袋駅周辺地域

都市再生緊急整備地域の指定日	都市再生整備計画の着手予定日
42209.0	平成30年4月1日着手済み

① 都市再生整備計画の区域が都市再生緊急整備地域の区域に含まれていることの確認

都市再生整備計画の区域面積	128 (ha)	重複部分の面積	128 (ha)
都市再生緊急整備地域の区域面積	143 (ha)		

※重複部分の面積が都市再生整備計画の区域面積と同じであることを確認。

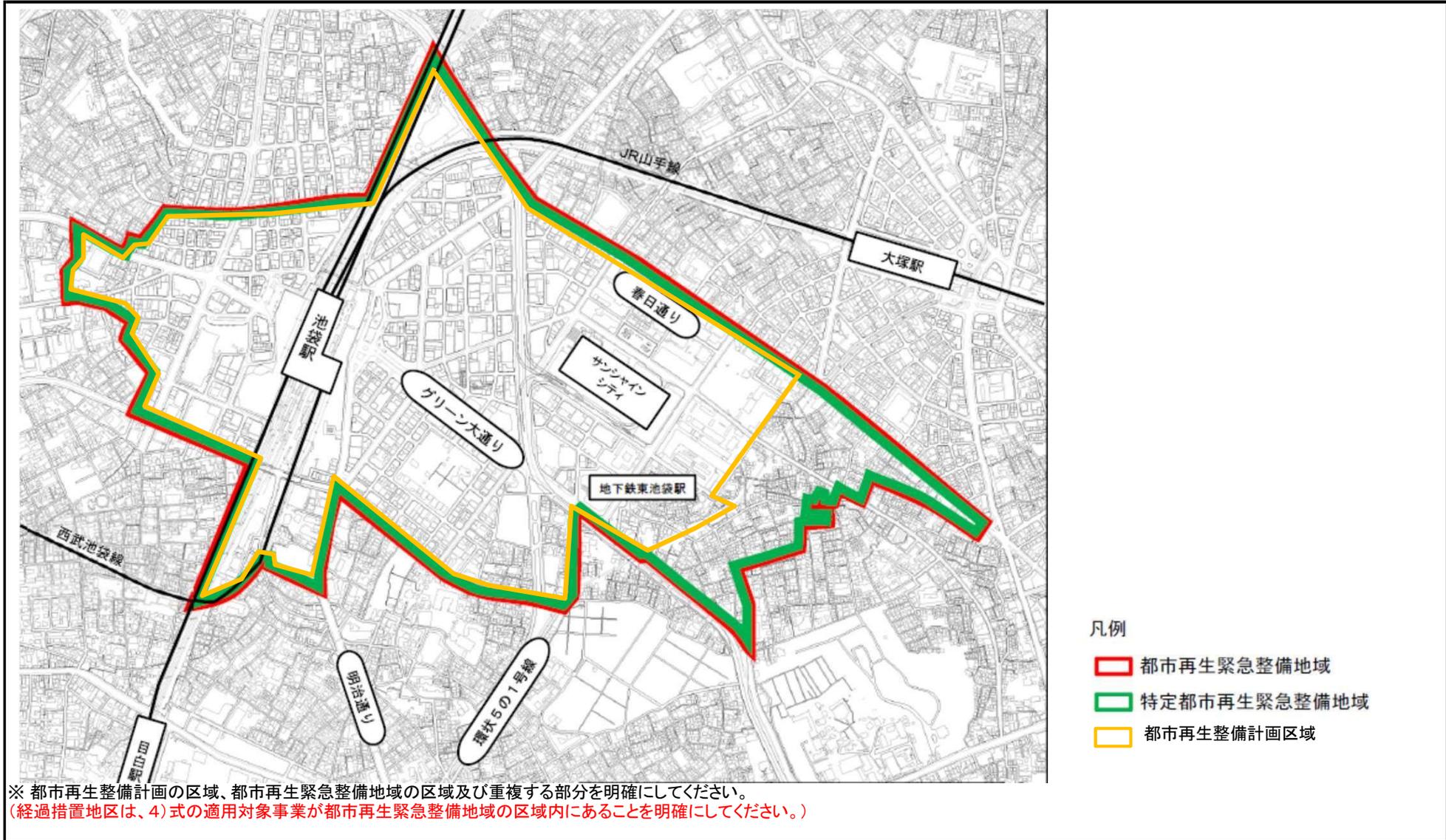
※指定日の属する翌年度から起算して3年以内に都市再生整備計画事業に着手することを確認。
 ※R5年度末までに都市再生整備計画事業に着手する地区に限る。

② 都市再生整備計画のすべての事業が都市再生特別措置法第15条第1項の規定に基づき定められた地域整備方針に適合するものであることの確認

地域整備方針における整備の目標	左記「整備の目標」の達成に資する都市再生整備計画の事業名	方針に適合する理由 (整備計画の事業が、地域整備方針における整備の目標の達成に資する理由を簡潔に記入)
○都市計画道路の整備や駅施設及び周辺市街地の再編を契機に、駅前広場、東西連絡通路の整備により、回遊性・利便性の高い歩行者中心のまちに都市構造を転換するとともに、商業・業務・芸術・文化・交流、情報発信機能等の集積する拠点を形成	池袋西口公園	公園を活用した文化発信
	新区民センター	文化発信拠点の整備
【特定都市再生緊急整備地域】 池袋駅及び周辺市街地の都市基盤の再編と併せて、文化・芸術等の育成・創造・発信・交流等の機能の充実・強化を図るとともに、魅力ある商業、業務機能等を集積し、国際アート・カルチャー都市を形成	B(新ホール)棟-C(新区民センター)棟デッキ	文化拠点をデッキで結ぶことにより、文化発信の拠点の機能強化を図る
	中池袋公園	公園を活用した文化発信
	グリーン大通り	道路を活用し文化発信できるようにするためのハード整備

※都市再生整備計画の**全ての**事業が上記に該当しているか確認すること。

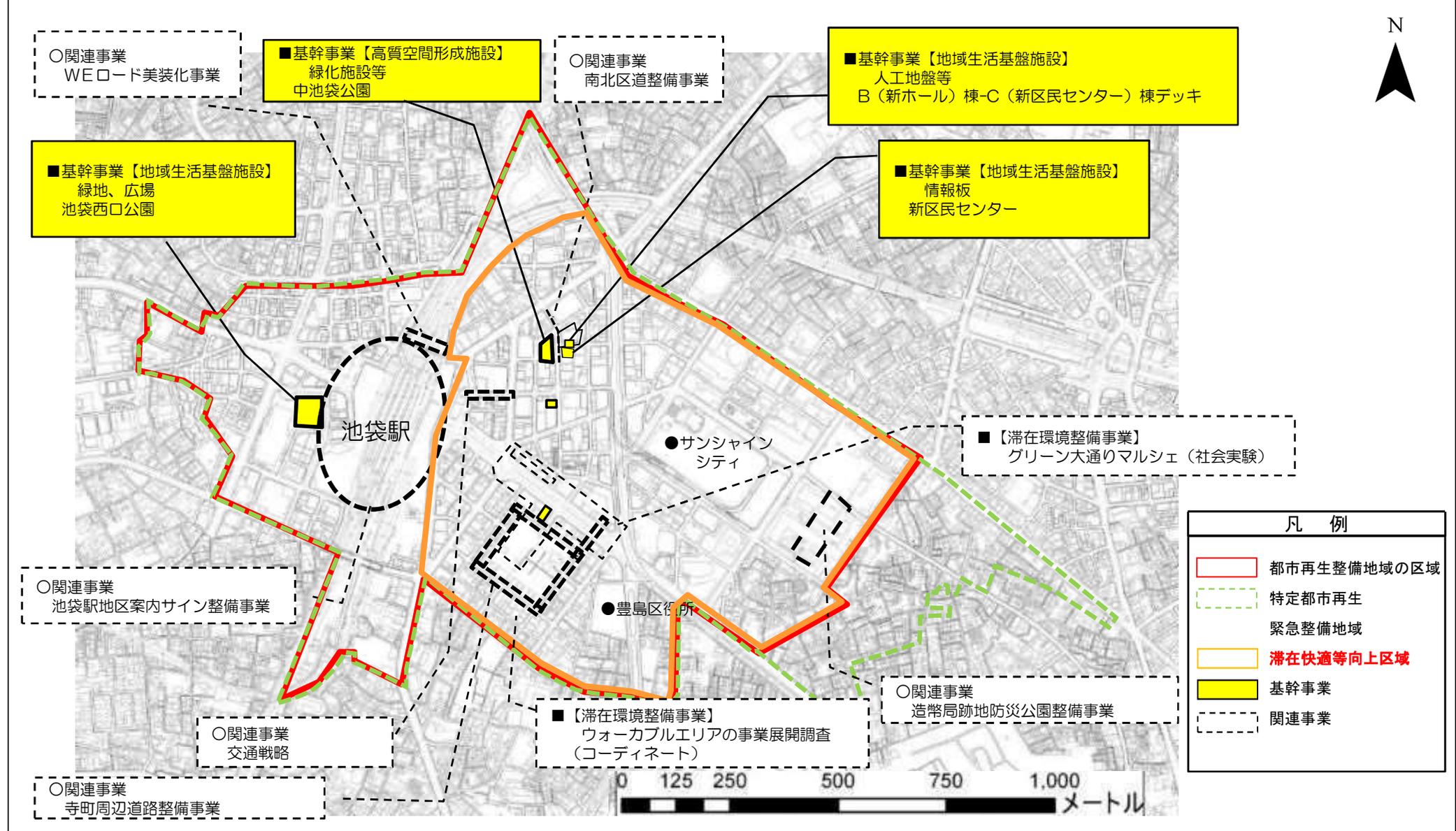
①及び都市再生整備計画の事業の箇所を表す区域図



※ 本シートに地域整備方針等の写しを添付して下さい。

池袋地区(東京都豊島区) 整備方針概要図(都市再生整備計画事業)

目標	世界中から人を惹きつける国際アート・カルチャー都市のメインステージ	代表的な指標	池袋地区における主要な文化芸術拠点の利用人数 (万人/年)	104 (H26年度) → 115 (R4年度)
			主要な道路・公園でのイベント日数 (日/年)	237 (H28年度) → 320 (R4年度)
			アンケートにより「池袋周辺で、新宿、渋谷などにない魅力あるまちづくりが進んでいる」と考える区民の割合 (%)	30 (H29年度) → 35 (R4年度)



池袋地区(東京都豊島区) 整備方針概要図(まちなかウォーカブル推進事業)

目標	世界中から人を惹きつける国際アート・カルチャー都市のメインステージ	代表的な指標	池袋地区における主要な文化芸術拠点の利用人数 (万人/年)	104	(H26年度) →	115	(R4年度)
			主要な道路・公園でのイベント日数 (日/年)	237	(H28年度) →	320	(R4年度)
			アンケートにより「池袋周辺で、新宿、渋谷などない魅力あるまちづくりが進んでいる」と考える区民の割合 (%)	30	(H29年度) →	35	(R4年度)

